

本校の支援学級は「麦の穂」という名前です。星野富弘さんの詩から名づけられています。

学習について、内容はそれぞれの生徒に適したものです。基礎的・基本的な学力が身につくよう繰り返し学習しています。時にはタブレットを使用し、動画視聴や問題を解くときもあります。基本的には、学年別に授業を展開しているため、生徒同士が教え合う場面も多く見られます。支援学級担任だけでなく、たくさんの先生方と関わる中で、生徒はコミュニケーション力も向上させています。

支援学級の教育課程で最も大切な自立活動の内容は6区分27項目あります。自立活動を楽しみにしている生徒が多いです。コメリで買い物学習をし、畑に苗を植えたり、卓球などのスポーツをしたり、季節ごとに折り紙を折って、協力して一枚のカレンダーにしたりしています。カレンダーは生徒玄関に掲示しています。テスト前には見通しを持って行動するために、テスト前にスケジュールを確認し、優先順位を考えて計画を立て、提出物に計画的に取り組みました。学年を超えて活動しているため、学年が違う生徒との交流が見られます。



12月15日(月)本校体育館で、鳥取中学校区支援学級小中学校交流会をしました。尾崎小学校、西鳥取小学校、上荘小学校3校の支援学級の児童、教職員約100名が来校しました。ペットボトルボーリング、ポッチャ、カードゲームなどのボードゲームコーナーに分かれ活動しました。ペットボトルボーリングのピンとボールは自立活動で作成したものを使いました。本校の生徒は、ホスト役として、緊張しながらも司会をしたり説明をしたりして活躍しました。進学先となる本校に来校し安心した児童もいたと聞きました。久しぶりに会えて喜ぶ姿が見られ、短い時間でしたが、有意義な時間となりました。

